

ほっとすていだより

発行:奥出雲町病児保育施設 ほっとすてい

開所時間 7:30~18:00

0854-54-0017



【ひな祭りについて】



3月に入りましたね。3月の行事と言えば「ひな祭り」がありますが、ひな祭りはまたの名を『桃の節句』と呼ばれています。『桃の節句』は、七草・端午・七夕などと並ぶ五節句の1つです。旧暦の3月3日頃に、桃の花が開花を迎えることからこの名前が付いています。

『桃の節句』の「桃」と「ひな祭り」の関係にはまじないにまつわる由来があるそうです。古来より「桃」には魔除けの効果があり、「災いが降りかかることのないように」という願いが込められているとも言われています。さらに、桃は「百歳（ももとせ）まで生きられるように」と、不老長寿の願いも込められているとも言われています。いずれにしろ、子どもの幸せを何よりも願う親の思いが伝わってきますね。

【感染性胃腸炎とは】



厳しい寒波が過ぎ去り、多少過ごしやすくなりましたが、島根県東部においては、感染性胃腸炎が増えつつあります。

「感染性胃腸炎」とは、細菌やウイルスなどの病原体によって主に胃腸に引き起こされる感染症です。ほとんどの場合、ノロウイルスが原因になっていることが多いようです。症状としては、嘔吐、下痢、発熱、腹痛などがあり、毎年秋から冬にかけて流行します。感染を防ぐためには、手洗いがいい、そして食品の衛生管理面が大切です。特に、帰宅直後や食事の前、調理者の場合は調理の前後にしっかりと手を洗うことが必須です。石鹸で指の隅々と手の平と甲をしっかりと洗い、流水で30秒以上洗い流しましょう。感染性胃腸炎は、乳幼児に感染者が多い傾向があり、乳児が罹患すると症状の進行が非常に速いという特徴があります。

個人差はありますが、通常は3日以内に回復します。

引き続き、手洗いがいの励行と規則正しい生活習慣を心掛けて、病気に負けない身体をつくっていきましょうね。